

Leaf

リーフ

ときわ会 常磐病院では、
地域の医療施設・介護施設との
連携を強化するため、
当院の最新の医療情報を定期的に
お知らせしております。

地域連携だより

Vol.
31

ときわ会 常磐病院

腎臓科(腎臓内科・透析センター)のご紹介

ときわ会 常磐病院 腎臓内科・透析センターはいわき市をはじめ
浜通り地区全域の医療機関と連携、腎臓病・透析医療の
中核的役割を果たすべく邁進してまいります。

Nephrology, Dialysis center

腎臓科(腎臓内科・人工透析センター)のご紹介

腎臓内科医

常磐病院 名誉院長

人工透析センター長 / **川口 洋** KAWAGUCHI Hiroshi

浜通り地域における常磐病院

腎臓科(腎臓内科/人工透析センター)の役割

慢性腎臓病(CKD)という概念が国民病として世間に広く浸透、理解されるようになり、いわき地区のみならず広く浜通り全域の病院や、かかりつけ医の先生方から多くの患者さん(毎年約250名)が地域連携を通して、当院腎臓内科に紹介されるようになってまいりました。

現在、当腎臓内科外来においては約800人の慢性腎臓病(CKD)患者さんの治療や管理を行っております。

また、人口の高齢化や糖尿病性腎症の増加に伴い、震災直後の2011年に開設された人工透析センターでは、年間約100名前後もの患者さんに対して血液透析導入を行ってまいりました。なお、当人工透析センターではJMS社製全自動透析装置を導入して、より安全かつ快適な最新の透析医療を提供させて頂いております。

さらに、透析専門医のみではなく糖尿病専門医の回診や管理栄養士による栄養管理、理学療法士による透析患者さんのリハビリ等を実施し、患者さんのQOLの改善にチーム医療として力を入れております。一方、血液透析に必須のバスキュラーアクセスの増設・管理に関しましてもアクセスセンターを開設し、年間約1,000例の血管修復術が行われております。

常磐病院腎臓内科および人工透析センターは今後共、いわき地区のみならず広く浜通り全域の医療施設と連携し、腎臓病・透析医療の中心的貢献を果たしていきたいと考えておりますので今後共、宜しくお願いいたします。



〈経歴〉

昭和52年 岩手医科大学医学部卒
聖路加国際病院 臨床研修
東京女子医科大学腎臓病総合医療センター
助教授
ときわ会 いわき泌尿器科 院長
平成23年 ときわ会 常磐病院
人工透析センター長
平成25年 ときわ会 常磐病院 院長
平成27年 ときわ会 常磐病院 名誉院長

〈所属・認定学会〉

日本透析医学会 専門医、指導医
日本腎臓学会 専門医、指導医、功労会員
日本移植学会
日本小児科学会
日本小児腎臓病学会
急性血液浄化療法学会
日本HDF研究会
日本臨床腎移植学会 腎移植認定医

常磐病院 腎臓内科・透析センター

腎機能に関する診察から透析療法・入院にいたるまで、
高い専門性を有した医師・コメディカルスタッフが連携し
患者さんが安心して診療を受けられるよう体制を整えています。



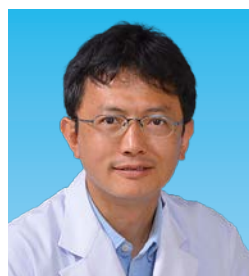
小松 水樹 KOMATSU Mizuki 【専門】腎臓内科・人工透析内科

〈経歴〉

平成11年3月 東京慈恵会医科大学卒業
平成18年10月 竹林病院
平成22年4月 ときわ会常磐病院
平成27年9月 東京女子医科大学 医学博士取得

〈所属・認定学会〉

日本内科学会 内科認定医
日本透析医学会 専門医、指導医
日本腎臓学会 専門医
厚生労働省 医師の臨床研修に係る指導医講習会 修了



岡崎 真之 OKAZAKI Masayuki 【専門】腎臓内科・人工透析内科

〈経歴〉

平成12年 山形大学医学部卒業
平成21年6月 ときわ会 いわき泌尿器科病院
平成23年6月 ときわ会常磐病院
平成27年9月 東京女子医科大学 医学博士取得

〈所属・認定学会〉

日本内科学会 内科認定医
日本透析医学会 専門医、指導医
日本腎臓学会 専門医
厚生労働省 医師の臨床研修に係る指導医講習会 修了

常磐病院の透析センターが2011年7月にオープンし間もなく10年になります。振り返れば「十年一昔」の言葉がある通り、透析療法も日進月歩での発展を続けていることが分かります。

オンラインHDFは標準化し、掻痒症などの不快な症状を減らしています。より協力なリンの吸着薬の登場で内服薬の減量が可能となりました。近年では、腎性貧血に対する内服薬が登場し、貧血治療の刷新が始まっています。

これからの10年は何が起こるのでしょうか？骨折・動脈石灰化に代表される骨・ミネラル代謝の研究が脳梗塞や心筋梗塞の発症を抑える治療を生み出すかもしれません。iPS細胞による人工腎臓の作成が成功し、もしかしたら透析療法そのものが過去のものになるかも知れません。

透析療法はこれからも進歩を続けていくでしょう。透析を受ける皆様が快適な生活を送るために、最新の知見を踏まえ、最善の治療を最善のタイミングで提供していくことは、これまでもこれからも変わることなく続けていきます。

常磐病院 透析センターのご紹介

ときわ会 常磐病院の「人工透析センター」、東北随一の規模の153台の透析装置を完備し、約540名の患者さんが透析治療を受けています。

透析センターの特徴

- 全自動透析システム
- オンラインHDF・間歇補充型HDF
- 地下水ろ過システム
- 送迎サービス



ときわ会常磐病院では、医師の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。
患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00※土曜日は電話対応のみ
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地
TEL:0246-43-7399 / FAX:0246-43-7000